

平成30年度の
取組

●河川監視用カメラの追加整備(有田川、山田川、広川)

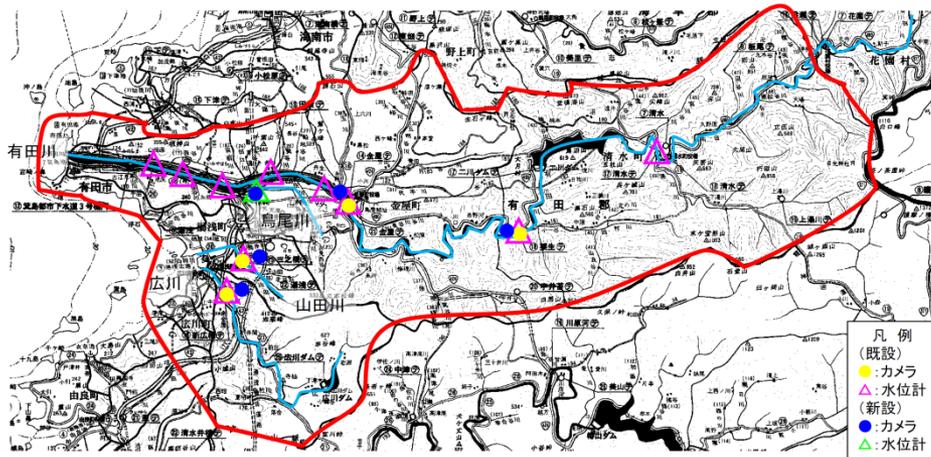
取組概要

・H30年度に洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局における受け持ち区間内の危険箇所や過去に浸水した箇所等を直接監視する河川監視カメラを設置

・設置した河川監視カメラ

有田川 (有田川町)	2箇所
山田川 (湯浅町)	1箇所
広川 (広川町)	1箇所
高山川 (有田市)	1箇所

有田地域



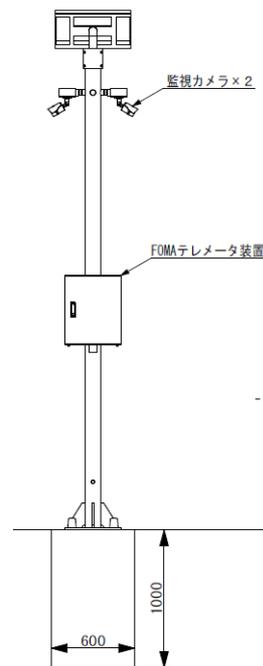
凡例
(既設)
●:カメラ
△:水位計
(新設)
●:カメラ
△:水位計

※危険箇所:洪水予報河川、水位周知河川の各基準観測局において、氾濫危険水位等の水位設定の対象となる箇所

設置した河川監視カメラ

河川監視カメラ画像

カメラ標準図



カメラ詳細図



取組概要

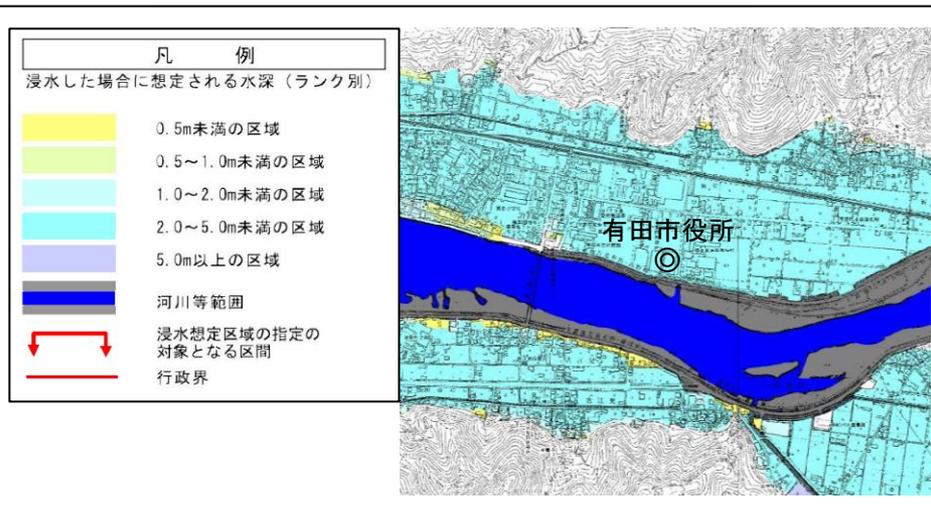
【目的】

○想定を超える洪水氾濫が発生するなか、計画や施設能力を上回る洪水氾濫に対し、人命を守るなど被害の軽減を図ることを目的として、想定し得る最大規模降雨による洪水を想定し、住民の安全な避難行動、災害拠点の機能確保などを推進するもの。
(平成27年5月水防法改正及び平成27年9月関東・東北豪雨災害)

【今後の予定】

○広川、山田川については、現在検討中であり、今年度中に公表予定

浸水想定区域(計画規模(既往))



洪水浸水想定区域(想定最大規模)

